

パブリック・コメントの意見の概要と市の見解

「市の考え方の区分」

◎:意見を反映し案を修正した ○:意見を一部反映し、案を修正した △:案を修正しなかった。 □:その他(感想、この案件以外への意見等)

No.	意見の概要	市の考え方	区分
1	<p>【意見提出者が問題と考える点】 ・見学者がふいに奥の雑木林のほうに立ち入ってしまう可能性がある ・子供がふいに奥の雑木林に立ち入ってしまう可能性がある ・犬が逃げ出した際、雑木林の奥に行ってしまう可能性がある</p> <p>【意見提出者としての解決案】 雑木林の手前に柵を設けるなどし、事故を未然に防ぐことによって解決する。 土地の手前に柵を設置してしまうと圧迫感が出てしまい、景観を損ねるため雑木林の手前を提案する。</p>	<p>貴重なご意見をいただきありがとうございます。 午王山遺跡の本格的な整備には長期間を要することが想定されることから、公有地化した土地については整備前を含め適切に管理してまいります。 また、整備までの間、公有地化した土地については立ち入りの制限を加える柵等の暫定的な設置を行うことで対応してまいります。</p>	△
2	<p>【意見提出者が問題と考える点】 (鉄製の掲示物について、危険なので近づかないようにといった張り紙がはられていること等により)午王山遺跡を見る目的で訪れた人が、この掲示物を見たときにあまりいい印象を抱かない可能性がある。また、掲示物だけ新しいため浮いて見えており悪目立ちする</p> <p>【意見提出者としての解決案】 掲示物等で促したとしてもモラルの無い人間はルールを守ろうとはしないので、人の目がある状態にできればよいのではないかと簡易的にでも公園化できれば掲示物も浮いて見えなくなる。</p>	<p>貴重なご意見をいただきありがとうございます。 東側に設置した案内看板につきましては、地下の遺構を傷めることがないように地面に直置きしているものであり、それを知らずに寄りかかる等の行為をすると危ないため注意喚起を表示しています。</p>	□
3	<p>【意見提出者が問題と考える点】 ただの更地のため、想定しない使われ方をされてしまう可能性がある。</p> <p>【意見提出者としての解決案】 公園とまではいかなくとも、人が訪れられる場所。たとえば芝生を植える。ベンチを設置するなど取り急ぎの公園化するのはいかがでしょうか。 →更地の状態でなければ、ごみ捨てなど不法行為を行なわれるリスクは下がるものと思われる。 →周辺住人は犬を飼っている家庭が多いため、芝生化し、一部をドッグランとして整備などでできれば利用も増える。</p>	<p>貴重なご意見をいただきありがとうございます。 本格的な整備の内容については、今後策定する整備基本計画等の中で具体的な内容を検討してまいります。それまでの暫定的な整備については、費用対効果等を踏まえながら検討し、適切な維持管理に努めてまいります。</p>	△
4	<p>【意見提出者が問題と考える点】 現在の状態(住民がまだ周辺に残っている状態)で遺跡として整備出来た場合、来訪者が増加すると違法駐車などのトラブルが発生する懸念がある。現状でも、違法駐車と思わしき車を目にする可能性がある(夜間ずっと路上駐車しているなど)</p> <p>【意見提出者としての解決案】 駐車できる場所を増やしてしまうと逆に駐車によるトラブルを助長してしまう可能性がある 遺跡手前にある駐車場スペースを市が買い上げて管理できれば問題は解決する</p>	<p>貴重なご意見をいただきありがとうございます。 午王山遺跡を訪れる見学環境の整備については、保存活用計画第8章第1節において記載のとおり、史跡周辺において駐車場の確保を含め検討してまいります。</p>	△
5	<p>「和光市の特徴、歴史を発信する拠点となる場所・施設に」 国の文化財指定は大変喜ばしい。和光市を知るための重要な施設となるであろう。</p>	<p>貴重なご意見をいただきありがとうございます。 国の史跡として、適切な維持管理に努めてまいります。</p>	□

「市の考え方の区分」

◎:意見を反映し案を修正した ○:意見を一部反映し、案を修正した △:案を修正しなかった。 □:その他(感想、この案件以外への意見等)

No.	意見の概要	市の考え方	区分
6	午王山の局所的な歴史や遺跡の保存・紹介の施設ではなく、縄文(あるいは旧石器)から、平安、現代までの総合的な和光の歴史・地理が学べる場所にしてほしい。	貴重なご意見をいただきありがとうございます。史跡午王山遺跡は、弥生時代の遺跡としての整備が中心となりますが、第8章第1節(2)において記載のとおり、ガイダンス施設等において歴史的な変遷を学ぶことができる工夫を行うことを検討してまいります。	△
7	和光市の歴史的、地理的特徴、全体像の中での「午王山」の位置づけが重要。和光の地が、縄文から現代まで「住みやすい土地」であったことが理解できる場所となるよう、広い視野での「文化財・午王山」であってほしい。	貴重なご意見をいただきありがとうございます。史跡午王山遺跡は第3章において記載しているように独立丘上に展開していた弥生時代の集落であり、関東では類例の少ない多重環濠集落として位置付けております。第7章に記載しているとおり、午王山遺跡については今後も積極的な周知に努めてまいります。	□
8	発掘資料は市民、見学者が興味を持ちわかりやすく、保存公開して欲しい	貴重なご意見をいただきありがとうございます。午王山遺跡出土遺物については第7章及び第8章に記載のとおり、公開できるよう努めてまいります。	△
9	過去、発掘し埋め戻した特徴的遺跡の一部は再度、発掘し風雨に耐えられる保存処置を施し、見学者が観察出来るようにして戴きたいと思えます。弥生時代の住居、生活様式が想像、推察出来ます。	貴重なご意見をいただきありがとうございます。遺構復元については第8章に記載のとおり、遺構明示や復元等を行うことを目指しており、具体的な内容は今後予定する整備基本計画等において検討してまいります。	△
10	わかりやすい整備・弥生時代の住居の復元 ・弥生時代の先祖住民の生活様式が解るように弥生時代の住居を復元して、見学者が、その住居の中に入る、覗いてみれば弥生時代の生活を想像、推察出来るような仕組み、モニュメントを考えて戴きたい。 ・弥生時代のお墓、墓石・板碑群、火葬墓も展示。 ・弥生時代に対比して古代住居も復元、その時代の生活様式が見学出来るように出来れば良いと思えます。	貴重なご意見をいただきありがとうございます。住居の復元等整備の具体的な内容については第8章に記載のとおり、今後予定する整備基本計画等において検討してまいります。ただし、午王山遺跡は弥生時代の遺跡として史跡の指定を受けており、本質的価値は第3章に記載のとおりです。整備の基本は本質的価値を中心とするものであり、弥生時代以外の時代の遺構復元等については現時点では予定しておりません。	△
11	他の白子、新倉などで発掘したものを集約展示し和光市の遺跡の全容が解るようにする	貴重なご意見をいただきありがとうございます。午王山遺跡出土遺物は、ガイダンス施設において展示できるよう検討してまいります。ガイダンス施設の展示内容については、今後策定する整備基本計画等において具体的に検討してまいります。	△
12	午王山ふれあいの森の整備 ・午王山から下部の荒川方面が眺望出来るようにする。 ・山の下からも安全に登れる遊歩道ルートを整備 ・ふれあいの森の自然環境を守る。(長年森を守り整備してきた団体への配慮)	貴重なご意見をいただきありがとうございます。午王山遺跡北側斜面(ふれあいの森含む)については、今後安全対策工事等が予定されております。史跡の本質的価値を構成する諸要素の一つである独立丘という地形を活かすことができるよう、主管課等と連携してまいります。	△
13	見学者が訪れやすい環境整備 旧坂の上なので循環バスのルートが必要。駐輪場、駐車場の整備 トイレなど	貴重なご意見をいただきありがとうございます。午王山遺跡への見学環境の整備は第8章のとおり検討してまいります。ただし、弥生時代の集落が展開していた独立丘上にバス停を設けることは現時点で想定しておりません。	△

「市の考え方の区分」

◎:意見を反映し案を修正した ○:意見を一部反映し、案を修正した △:案を修正しなかった。 □:その他(感想、この案件以外への意見等)

No.	意見の概要	市の考え方	区分
14	見学者が史跡で楽しめるような午王山史跡ランドが作られように取り組む 建設は民間イベントコンサルを導入し公民で企画	貴重なご意見をいただきありがとうございます。 午王山遺跡の整備は史跡公園としての整備を予定しております。具体的には、今後策定する整備基本計画の中で検討してまいります。	△